

図書館

重点

- 図書館の整備推進
- 図書館の基盤強化で図書サービスの向上
- バリアフリー化の推進（施設・設備・図書資料）

施設の位置づけ 「知の宝庫」

誰にとっても利用しやすい図書館づくり

◎ 図書館の整備推進

- ◆ 図書館整備基本計画の見直し
- ◆ 現図書館の大規模改修【令和 4～6 年度】
 - ▽ 設計：トイレ改修、昇降機・空調機の更新
 - ▽ 工事：受変電設備、昇降機、消火栓等の更新
- ◆ ひこね燦ぱれすの図書館化
 - ▽ 図書館化に向けた調査検討
 - ▽ 長寿命化のための施設管理計画の策定



◎ 図書館の基盤強化➡湖東定住自立圏域内ネットワークの構築

- ◆ 図書資料の整備充実(館内・動く図書館たちばな号)
 - ▽ 利用者のニーズに応じた多様な図書資料
 - ・アクセシブルな図書*1
 - ・新聞オンラインデータベースの導入
 - ▽ 児童図書の充実
- ◆ 司書の資質向上
 - ▽ 職員研修の共同開催



◎ バリアフリー化の推進

- ◆ 現図書館の大規模改修事業
- ◆ アクセシブルな図書資料の充実

◎ その他の取組（学校や家庭等との連携）

- ◆ 読書通帳サービス
 - ▽ 新小学1年生に対する読書通帳の無償配布
 - ▽ 「お仕事セミナー」*2の開催
- ◆ 図書館見学、中学生職場体験の受入
- ◆ 学校図書館に対する図書貸出等
- ◆ ブックスタート事業（各地区公民館等で実施）
- ◆ 季節の行事や読書ボランティアによるおはなし会の開催



*1 点字図書や拡大図書、LLブック(内容を理解する助けとして写真や絵、短い言葉等で分かりやすく読みやすい形で書かれた本)など、視覚障害者等が内容を容易に認識できる書籍。

*2 子どもたちの学びとすこやかな成長を応援したい地元企業が、仕事の内容や職場を紹介するセミナー。